

会社概要

経営方針とSDGs
(Communication on Progress)

アクセスマップ

経営方針とSDGs (Communication on Progress)

トップメッセージ

当社は博報堂DYホールディングスの一員として、SDGsを推進しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGsコーポレートプログラム関連記事

Our Purpose & Vision

- [EPV2019](#)

エッジと社会との約束

- [役員員行動規範\(PDF\)](#)
- [環境方針\(PDF\)](#)
- [人権方針\(PDF\)](#)

エッジのパートナーシップ主義

- ◆ 2012年、国際統合報告評議会(IIRC)の活動に賛同し、支援をしています。
- ◆ 2012年、日本サステナブル投資フォーラムの活動に賛同し、支援をしています。
- ◆ 2014年、グローバルコンパクトに署名し、10原則に賛同しました。
- ◆ 2015年、責任投資原則(PRI)に署名し、6原則に賛同しました。
- ◆ 2017年、一般社団法人 機関投資家協働対話フォーラムの活動に賛同し、調査支援をしています。
- ◆ 2018年、経済産業省、価値協創ガイダンスに活動に賛同し、支援をしています。
- ◆ 2018年、気候変動イニシアティブに賛同しました。
- ◆ 2019年、気候関連財務情報開示タスクフォースに賛同しました。
- ◆ 2019年、米国サステナビリティ会計基準審議会(SASB)の活動に賛同し、来日セミナーを実施しました。
- ◆ 2019年、TCFDコンソーシアムに賛同しました。
- ◆ 2020年、地方創生SDGs官民連携プラットフォームに参画しました。

ステークホルダーダイアログ

- ◆ 2017年、IIRC CEO、PRI署名の運用機関らとの座談会
- ◆ 2018年、PRI署名の大手機関投資家2名の対談
- ◆ 2019年、PRI署名の大手機関投資家2名の対談
- ◆ 2020年、機関投資家とPRI ジャパン・ヘッドとの対談

ステークホルダーへの情報発信

コーポレートレポート研究

ステュワードシップ責任

会社概要

ごあいさつ

メッセージ

「企業価値デザインカンパニー」として進化を続けてまいります。

2020年は、コロナ禍で世界が大きく揺れた1年になりました。私たちの日常生活や価値観は一変し、社会全体が大きなパラダイムシフトの過程にあります。加えて、気候変動問題への対応も、待ったなしの状況になってきました。こうした中、資本市場においてはESG投資が一層の脚光を浴び、企業においてもESG経営の本質や実効性が厳しく問われる局面に入ってきました。

これにより、企業とステークホルダーとの建設的対話のプラットフォームである統合報告書は、より大きな役割を担うようになりました。また、これまで世界の統合報告をけん引してきたIRC(国際統合報告評議会)が、SASB(サステナビリティ会計基準審議会)との組織統合を計画するなど、グローバル規模でより包括的な企業報告の基準やフレームワークづくりが進みつつあります。

当社は、こうした国内外における企業報告の動向を踏まえ、先進のレポート支援サービスの提供に努めるべく、“すべては企業価値の向上と持続可能な社会の発展のために”を企業使命(パーパス)に、「企業価値デザインカンパニー®」を目指すミッション経営を推進しています。

当社はこれからも、20年後、30年後の未来を考えながら、お客さまにとって掛け替えのないパートナーとして進化を続けてまいります。

株式会社エッジ・インターナショナル

代表取締役会長 梶原 伸洋

代表取締役社長 麻生 佳孝

2021年4月

メッセージ

ごあいさつ

EDGEの特徴

Our Purpose & Vision
Our Policy
Our Logic
Our Approach

サービス

コミュニケーションツール
統合レポート
アニュアルレポート
サステナビリティレポート
株主通信・報告書
オンラインアニュアルレポート
ターゲティング&メーリングリスト
IR評価&アドバイザー
マネジメントメッセージ評価サービス
パーセプションスタディ
グローバルIR支援
SDGsコーポレートプログラム

ケーススタディ

統合レポート
アニュアルレポート
サステナビリティレポート
株主通信・報告書
オンラインアニュアルレポート
ファクトブック
ESGコンサルティング

ライブラリー

統合報告・統合レポート情報
各種資料
最新動向(IR関連ニュース)
ニュース一覧

会社情報

会社概要
経営方針とSDGs
アクセスマップ
採用情報